

気象のいっぴき

- 今では、気象衛星により数分後の気象状況や台風などの詳細がわかり、ある程度の災害が想定できるようになった。しかし、昔は気象予報といえば先祖から言い伝えられてきた身近な自然現象から判断し、それぞれの生活に役立ってきた。迷信のようだが、現在の気象学と照らし合わせてもまんなざら迷信ともいえないようである。気圧の変化で生じる現象の結果で「なるほど」と納得するところ、気象情報の少なかった時代の先人たちの暮らしの知恵に感心させられる。
- そんな、本村で先祖から言い伝えられてきた気象に関することわざを書き出してみた。内容によつては、現在でも参考になるものもあるだろう。
- 夕の虹は千日の晴、朝の虹はその日の洪水
- 朝霧は笠脱ぐ(晴れる)
- 月が笠をかぶると雨になる
- 子持山の上部に雲がかかると雨が降り、下部に雲が帯を締めると晴れる
- 雷が鳴ると梅雨が明ける
- 猫が顔を洗うとき耳を越せば天気になる
- ミミズの引つ越しは天気
- 子持山に三度雪が降ると村にも雪が降る
- けやきの芽が不揃いに開く年は大霜が降る
- 南風が吹けば雨が降る
- あかぎれが痛いと言雪が降る
- 夕焼けは明日晴れる、朝焼けは天気が変わる
- 須川の三束雨、子持の三束(旧新治村の上空より来る夕立は麦三束刈る間もないという意)
- 煙がこもれば天気が変わる
- くしゃみ一つは寝められる、二つは憎まれる、三つは惚れられる、四つは夜風邪をひく
- 冬暖かいと夏に冷害がある
- 大雪は豊年になる
- 冬谷川岳に雲がなければ北風が吹かない
- 赤城と子持がぶつかる大雷雨となる
- 十五夜は降っても十三夜に曇りなし
- 蜂の巣が低いところにある年は嵐がある
- ハエが夜騒ぐと雨になる
- 波雲がたくさん出ると雨
- 南に晴れ間の見える時、春は必ず晴。秋は北に晴れを見れば晴天になる

(参考資料 糸之瀬村誌 村誌久呂保)

昭和村ボランティアガイドの会

理事 倉澤 新平



地域包括支援センターだより

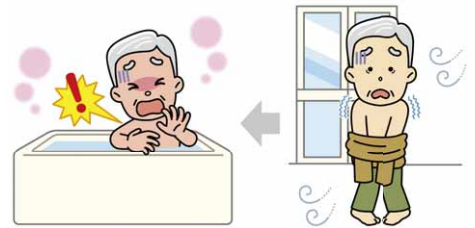
ヒートショックにご注意ください!!

～ヒートショックとは?～

暖かい部屋から寒い部屋への移動など、**急激な温度の変化により血圧が大きく変動**することで、失神したり、心筋梗塞などの**血管の病気を引き起こすこと**をヒートショックといいます。お風呂場での死亡は、交通事故死よりも多いとされ特にこの時季は注意が必要です。

～予防対策は?～
ポイントは**家の中での温度差をなくすこと、脱水に気を付けること**です。

- ①浴室・脱衣場
- ・入浴前に暖める。(暖房器具の使用、熱いシャワーを浴室にかける、蛇口ではなくシャワーで給湯するなど)
 - ・お風呂の温度は41℃以下にする。
 - ・長湯をしない。(つかる時間は10分程度)
 - ・比較的気温が高い午後2～4時に入浴する。



- ②トイレ
- ・暖房装置や便座カバーを使用する。
 - ・夜起きてトイレに行くときは上着や靴下を身につける。
- ③脱水防止
- ・寒い日でもこまめに水分補給をする。
 - ・アルコールを飲んでからの入浴は避ける。
- ④生活習慣
- ・適度な運動、バランスの良い食事、規則正しい生活を心がける。
- ⑤見守り
- ・家族等がいれば入浴するときは一言かけておく。

燃やせるゴミのルール

不法投棄とは

廃棄物を適切に処理せず、道路や山林、空き地など（目らの土地を含む）に捨てることを不法投棄といい、法律で禁止されています。

ペットボトルやレジ袋、マスク、たばこの吸い殻などのポイ捨ても犯罪です。不法投棄をすると、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金などが科せられることとなります。

村内でも、人目につきにくい道路や荒廃地、山林などで不法投棄が確認されており、村職員によるパトロールや、看板を設置し防止に努めています。

私有地内への不法投棄について

私有地内に不法投棄されたごみは、捨てた人が不明な場合は、土地の所有者・管理者が処分しなければなりません。そうならないためにも、日頃から土地の草刈りをしたり、人が立ち入らないよう囲いをするなど、ごみを捨てられない環境づくりをお願いします。

不法投棄を見かけたら

不法投棄が行われているところ



不法投棄が繰り返された竹林



捨てられたテレビや家具など

を目撃した場合は、危険を伴いますので、直接注意はせず直ちに関係機関へ連絡してください。
不法投棄は、そのまま放置しておく、投棄物が増えたり、火を点けられたり、新たな犯罪を誘発する要因にもなります。不法投棄をしない・させない対策の徹底をお願いします。

地域おこし協力隊通信

▶問合せ 企画課地域振興係
☎24-5111(内線141)



雪かき初心者の私です

こんにちは。今日はクリスマス次の日(12月26日)です。クリスマス寒波の影響で昭和村全域ではイブの前から今朝までかなりの雪が降り、白銀の世界になりました。
やはり、私はまだ根っからの群馬県民にはなれていないようで、雪が降るとワクワクし、写真を撮ったり雪を触ったりしていました。
道の駅に出勤すると、夜の間に降った雪が施設内を埋め尽くしているので、まず始めにスタッフが雪かき

をします。そんな私は雪かきが苦手です。経験が少ないので作業が遅く、雪をきれいにかけないからです。今シーズンは雪かきを頑張ろうと思います。
話は変わり、道の駅で冬季限定でイルミネーションを設置しました。正面看板付近を彩っています。点灯時間は16時から20時頃です。ぜひご覧ください。



手づくりのイルミネーションです



昭和村地域おこし協力隊
高橋 梨果子 隊員

道の駅「あぐりーむ昭和」
観光交流室で活動中！